

トロッコ列車「奥出雲おろち号」の運行が始まりました!



JR木次線を走るトロッコ列車「奥出雲おろち号」の2019年度の運行が始まりました。

運行初日となる4月6日には、出発セレモニーが行われ、一日駅長「しまねっこ」や鉄道少年隊など多くの人に見送られる中、出雲市駅を出発しました。

11月末までの毎週金・土・日曜日と祝日に運行します。

窓ガラスのない解放された車内からは沿線の景色を楽しめるほか、和牛やそばなど特産を盛り込んだ弁当の車内販売もありますので、みなさんもぜひご乗車ください。

ブラジルの人気漫画家 マウリシオ・デ・ソウザさんが市長を表敬訪問

ブラジルの国民的漫画「モニカ&フレンズ」の作者マウリシオ・デ・ソウザさんが、出雲市長を表敬訪問されました。1月には、市内の小・中学校などに4千冊の絵本を寄贈していただきました。このたびは、ブラジル人の保護者向けに子どもが就学するにあたって、公共の場でのマナーなどを紹介する絵本を制作されたとのことです。



マウリシオさんは市内在住のブラジルの人に向けて「ブラジルと日本の2つの文化を持つることをポジティブに考え、両国の文化をそれぞれ大切にしてほしい」と、思いを話してくださいました。



日御崎の新たな観光拠点に! 日御崎ビジターセンターが開所

大社町日御崎に日御崎ビジターセンターが完成し、4月21日に開所式が行われました。老朽化が進んだ旧日御崎案内所を移転新築したもので、これまでの観光案内所の機能に加え、日本遺産「日が沈む聖地出雲」、大山隠岐国立公園満喫プロジェクト、島根半島・宍道湖中海ジオパークのPR展示や体験プログラムの受付・手配を行うツアーデスク機能なども備えています。

式では、長岡市長が「多くの人に訪れていただきて、日御崎の素晴らしい魅力を味わってほしい」とあいさつしました。日御崎地域の魅力、出雲の魅力を国内外にアピールする情報発信拠点として期待されます。

出雲陸上が開催されました。



4月20日・21日、県立浜山公園陸上競技場で「日本グランプリシリーズ出雲大会 吉岡隆徳記念第73回出雲陸上競技大会」が開催されました。

この大会は、出雲市出身の陸上選手 吉岡隆徳の名を冠して開催され、国内では珍しい300m走などが「YOSHIOKAスプリント」として実施されています。

今回は、5月開催の世界リレー2019横浜大会の最終選考会、また、9月開催のドーハ2019世界選手権の代表選考会の一つになったことから、国内トップレベルの選手が参戦し、熱い戦いが繰り広げられました。



人口： 175,712人 (+119)
男性： 85,389人 (+70)
女性： 90,323人 (+49)
世帯数： 66,670世帯(+214)

〔平成31年4月30日現在〕

6月の市税・保険料の納期限

市県民税(第1期)、介護保険料(第2期)の納期限は

7月1日(月)です。

期限までに忘れずに納めましょう。

納付には口座振替が便利です。ぜひご利用ください。